

<報道発表資料>

.....
カテゴリー:危機管理

令和6年1月11日

令和6年能登半島地震に係る災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣について

令和6年能登半島地震について、石川県から厚生労働省を通じて埼玉県にDMATの派遣要請がありました。

この要請を受けて、埼玉県からDMATを以下のとおり派遣します。

● DMAT

1 派遣先

石川県

2 派遣隊数等

14隊（14の災害拠点病院が各1隊派遣）

- ・ 川口市立医療センター
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター
- ・ 自治医科大学附属さいたま医療センター
- ・ 北里大学メディカルセンター
- ・ 深谷赤十字病院
- ・ 獨協医科大学埼玉医療センター
- ・ さいたま市立病院
- ・ 埼玉県済生会川口総合病院
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター
- ・ 新久喜総合病院
- ・ 草加市立病院
- ・ 埼玉医科大学病院

- ・ 埼玉県立小児医療センター
- ・ 戸田中央総合病院

3 活動予定期間

令和6年1月12日～17日

● DMA Tロジスティックチーム隊員

1 派遣先

石川県

2 派遣隊員等（活動予定期間）

- ・ さいたま市民医療センター 業務調整員（令和6年1月12日～23日）
- ・ 埼玉医科大学国際医療センター 看護師（令和6年1月12日～16日）
- ・ 埼玉医科大学病院 看護師（令和6年1月12日～16日）
- ・ 埼玉県済生会加須病院 業務調整員（令和6年1月13日～19日）
- ・ 埼玉県済生会加須病院 医師（令和6年1月21日～28日）
- ・ 国立病院機構埼玉病院 医師（令和6年1月21日～25日）

● 参考

<DMA T（災害派遣医療チーム）>

災害の発生直後の急性期から活動を開始できる機動性を持った、専門的な研修・訓練を受けた医療チーム。DMA T 1 隊の構成は、医師1名、看護師2名、業務調整員1名の4名を基本とし、DMA T活動を指揮する本部や医療機関、災害現場等において、本部活動、患者搬送、情報収集・共有、診療等を行う。

<DMA Tロジスティックチーム>

現地のDMA T活動を指揮する本部等において、責任者のサポートや、病院の支援、情報収集等のロジスティクスを専門とした活動を行う。DMA T隊員のうち、専門の研修を修了したDMA Tロジスティックチーム隊員の中から、厚生労働省DMA T事務局がチームを編成する。